

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	喫煙		①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②公演等の概要	・ 舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は、収録の概要等のわかるもの。
			③解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されていること。
			④喫煙行為を行う場所の平面図及び配置図	・ 喫煙行為を行う位置及び周囲の可燃物等の状況が記入されていること。
			⑤進行表	・ 演技進行中の喫煙行為を行う時間が記入されていること。
			⑥消火器の位置及び消火体制等	・ 灰皿等の位置及び消火器、消火担当者の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑦その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	裸火使用・危険物品持込み	火薬類	①防火対象物の案内図	・解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②公演等の概要	・舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は、収録の概要等のわかるもの。
			③解除承認申請場所を存する階の平面図	・消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、避難階段、避難通路、避難口等が記入されていること。
			④火薬を使用する場所の平面図、立面図及び配置図	・火薬の設置位置、固定方法、火薬から大道具、演技者、幕、周囲の可燃物、観客からの距離が記入されていること。 ・火花の飛散範囲及び周囲の床面の材質、防火性能等の状況が記入されていること。 ・舞台部、スタジオの空間の高さが記入されていること。
			⑤火薬類の明細図	・火薬量、火薬類の成分、製造会社、点火方法、飛散範囲（高さ及び幅）、消費時間、火花の現象等が記入されていること。
			⑥火薬類の取扱い	・火薬類の取扱い（搬入、保管方法等）、演技上必要な理由、火薬類専従員、非常時の停止方法等が記入されていること。
			⑦進行表	・演技進行中の火薬類を使用する時間、火薬類の使用が必要な理由等が記入されていること。
			⑧災害発生時の計画	・火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑨消火器の位置及び消火体制等	・消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制、使用後の排煙の措置等が記入されていること。
			⑩その他	・実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	危険物品持込み	スモークマシン	①防火対象物の案内図	・解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②公演等の概要	・舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は、収録の概要等のわかるもの。
			③解除承認申請場所を存する階の平面図	・消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、避難階段、避難通路、避難口等が記入されていること。
			④スモークマシンを使用する場所の平面図及び配置図	・スモークマシンの設置位置、周囲の可燃物等の状況が記入されていること。
			⑤スモークマシンの明細図	・スモークマシンの製造メーカー、機器名及び発煙剤の内容の確認ができるもの。 ・発煙剤の危険物確認試験による引火点の測定結果、機器の構造図、機器の概要（説明書等）、使用液の概要（物質安全性データシート等）等の安全性の確認資料が必要となります。
			⑥進行表	・演技進行中のスモークマシンを使用する時間、スモークマシンを必要とする理由等が記入されていること。
			⑦災害発生時の計画	・火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑧消火器の位置及び消火体制等	・消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制、使用後の排煙の措置等が記入されていること。
			⑨その他	・実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	裸火使用	火薬類以外の裸火	①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②公演等の概要	・ 舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は、収録の概要等の分かるもの。
			③解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、避難階段、避難通路、避難口等が記入されていること。
			④裸火を使用する場所の平面図、立面図及び配置図	・ 裸火の使用位置、使用方法、裸火から大道具、演技者、幕、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。 ・ 舞台部、スタジオの空間の高さが記入されていること。
			⑤裸火の概要	・ 火炎の長さ、火炎の状態、裸火の非常時の停止措置等が記入されていること。 ・ 機器を使用する場合は、機器の概要、機器の安全装置の状況等が分かるもの。 ・ 電気器具の場合は、表面の温度、機器の安全装置の状況等が分かるもの。
			⑥進行表	・ 演技進行中の裸火を使用する時間、裸火が必要な理由等が記入されていること。
			⑦災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑧消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑨その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
劇場等の舞台・飲食店等の舞台・映画スタジオ等	危険物品持込み	火薬類・スモークマシン以外	①防火対象物の案内図	・解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②公演等の概要	・舞台で行う催し（公演等）の概要、スタジオ等の場合は、収録の概要等の分かるもの。
			③解除承認申請場所を存する階の平面図	・消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、周囲の部屋の用途、避難階段、避難通路、避難口等が記入されていること。
			④危険物品を使用する場所の平面図及び配置図	・危険物品の使用位置、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。
			⑤危険物品の概要	・危険物品の名称、容量、収納容器、保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記入されていること。 ・機器の場合、使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。 ・カートリッジタイプのものは、使用するガスボンベの容量及び数量等が記入されていること。
			⑥進行表	・演技進行中の危険物品を使用する時間、危険物品が必要な理由等が記入されていること。
			⑦災害発生時の計画	・火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑧消火器の位置及び消火体制等	・消火器、屋内消火栓、消火担当者等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑨その他	・実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
飲食店（舞台以外）	危険物品持込み		①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、避難階段、避難通路、避難口等が記入されていること。
			③危険物品を使用する場所の平面図及び配置図	・ 危険物品の使用位置、設置方法、テーブル等の配置状況等が記入されていること。
			④危険物品の概要	・ 危険物品の名称、容量、収納容器、保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記入されていること。 ・ 機器の場合、使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。
			⑤災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑥消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑦その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
百貨店等の売場・地下街	裸火使用・危険物品持込み（揚げ物をする行為※煮沸行為）	電気器具	①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。
			③電気器具を使用する場所の平面図及び配置図	・ 電気器具の使用位置、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。
			④電気器具の概要	・ 使用器具の概要、機器の機種名、器具の表面温度、安全装置の状況等が分かるもの。
			⑤災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑥消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑦その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
百貨店等の売場・地下街	裸火使用・危険物品持込み（揚げ物をする行為※煮沸行為）	気体・個体燃料使用機器・揚げ物をする行為※煮沸行為	①防火対象物の案内図	<ul style="list-style-type: none"> 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	<ul style="list-style-type: none"> 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されるとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。 解除承認申請場所以外に現に承認を受けている場所がある場合は、その場所が明示されていること。
			③機器を使用する場所の平面図及び配置図	<ul style="list-style-type: none"> 機器の使用位置、室内の仕上げ、周囲の可燃物からの距離、開口部の位置及び構造等が記入されていること。 区画の構造、区画内の面積、スプリンクラー設備、自動消火装置等の消火設備の設置状況等が記入されていること。 区画内の総消費熱量が記入されていること。
			④機器の概要	<ul style="list-style-type: none"> 使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等がわかるもの。 気体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、消費熱量、ガス漏れ時の安全装置（立ち消え安全装置、ガス漏れ発見装置等）及び地震時における安全装置（地震動で作動する消火装置又は燃料供給停止装置）の設置状況等が記入されていること。 煮沸行為を行う場合、温度上昇防止装置及び地震時遮断装置等の安全装置の状況、油の最大消費量等が記入されていること。 固体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、燃料種別、使用量が記入されていること。
			⑤危険物品の概要（煮沸行為の場合）	<ul style="list-style-type: none"> 危険物品の名称、容量等が分かるもの。
			⑥災害発生時の計画	<ul style="list-style-type: none"> 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑦消火器の位置及び消火体制等	<ul style="list-style-type: none"> 消火器、屋内消火栓等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑧その他	<ul style="list-style-type: none"> 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
百貨店等の売場・通常顧客の出入する部分・地下街	危険物品持込み（煮沸行為以外）		①防火対象物の案内図	<ul style="list-style-type: none"> ・解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	<ul style="list-style-type: none"> ・消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。
			③危険物品を使用する場所の平面図及び配置図	<ul style="list-style-type: none"> ・危険物品の使用位置、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。
			④危険物品の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・危険物品の名称、容量、収納容器、保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記入されていること。 ・機器の場合、使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。 ・カートリッジタイプの場合は、使用するガスボンベの内容量及び数量等が記入されていること。
			⑤災害発生時の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑥消火器の位置及び消火体制等	<ul style="list-style-type: none"> ・消火器、屋内消火栓等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑦その他	<ul style="list-style-type: none"> ・実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
百貨店等の通常顧客の出入する部分	裸火使用		①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。
			③機器を使用する場所の平面図	・ 裸火の使用位置、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。
			④機器の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。 ・ 気体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、消費熱量、ガス漏れ時の安全装置（立ち消え安全装置、ガス漏れ発見装置等）及び地震時における安全装置（地震時に作動する消火装置又は燃料供給停止装置）の設置状況等が記入されていること。 ・ 固体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、燃料種別、使用量が記入されていること。
			⑤災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑥消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓等の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑦その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
屋内展示場	裸火使用・危険物品持込み		①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。
			③展示会の内容	・ 展示会の内容及び裸火又は危険物品を使用する展示の内容が分かるもの。
			④使用する場所の平面図及び配置図	・ 使用位置、周囲の可燃物からの距離等が記入されていること。
			⑤機器の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。 ・ 気体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、消費熱量、ガス漏れ時の安全装置（立ち消え安全装置、ガス漏れ発見装置等）及び地震時における安全装置（地震時に作動する消火装置又は燃料供給停止装置）の設置状況等が記入されていること。 ・ 固体燃料を熱源とする火気使用設備器具の場合、燃料種別、使用量が記入されていること。 ・ 電気器具の場合、機器の表面温度、安全装置の状況等が分かるもの。
			⑥裸火及び危険物品の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火炎の長さ、火炎の状態、裸火の非常時の停止措置等が記入されていること。 ・ 危険物品の名称、容量、収納容器、保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記入されていること。 ・ カートリッジタイプの場合は、使用するガスボンベの容量及び数量が記入されていること。
			⑦災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑧消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓、消火担当者の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑨その他	・ 実態により必要となるもの。

【禁止行為解除承認申請における必要書類】

指定場所	行為種別	申請内容	添付図書	記載要領等
その他の場所	裸火使用・危険物品持込み		①防火対象物の案内図	・ 解除承認申請を行う防火対象物の位置が明示されていること。
			②解除承認申請場所を存する階の平面図	・ 消防用設備等の設置場所が記載されている平面図に解除承認申請場所が明示されているとともに、階段、出入口からの距離、避難通路等が記入されていること。
			③使用する場所の平面図、立面図及び配置図	・ 使用位置、周囲の可燃物からの距離が記入されていること。
			④裸火の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火炎の長さ、火炎の状態、裸火の非常時の停止措置等が記入されていること。 ・ 使用機器の概要、機器の機種名、安全装置の状況等が分かるもの。 ・ 電気器具の場合、機器の表面温度、安全装置の状況等が分かるもの。
			⑤危険物品の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険物品の名称、容量、収納容器、収納保管方法、漏れ、あふれ、飛散防止に対する措置等が記入されていること。 ・ カートリッジタイプのものは、使用するガスボンベの内容量及び数量が記入されていること。
			⑥災害発生時の計画	・ 火災発生時の対応要領、通報連絡体制、安全対策、消防用設備等の設置状況等が記入されていること。
			⑦消火器の位置及び消火体制等	・ 消火器、屋内消火栓、消火担当者の位置、監視体制等が記入されていること。
			⑧その他	・ 実態により必要となるもの。